

会議録

会議の名称	平成21年度第2回下水道審議会
開催日時	平成21年7月30日（木曜日） 10時02分から11時50分まで
開催場所	保谷庁舎 防災センター6階 講座室1 田無庁舎 市長応接室
出席者	<p>【委員】 伊村委員、河合委員、島田委員、末光委員、中島委員、野口委員 【50音順】</p> <p>【事務局】 安藤下水道課長、藤村副主幹、平井係長、西野主査、堀口係長 新都市建設公社、コンサルタント</p>
議題	<p>1 西東京市公共下水道事業（汚水）評価について</p> <p>2 その他</p>
会議資料の名称	<p>資料1：平成21年度第1回下水道審議会（資料 4）正誤表</p> <p>資料2：実績人口と計画人口の推移</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成21年度第1回審議会会議録
記録方法	全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>会長：</p> <p>それでは、定刻になりましたので、これから平成21年度第2回西東京市下水道審議会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、また、お暑い中、御出席をいただきまして、まことにありがとうございます。</p> <p>本日の内容、また予定につきまして、まず事務局から御説明をいただけますでしょうか。</p> <p>事務局：</p> <p>本日はお忙しい中、またお暑い中、御出席いただきましてありがとうございます。本日の審議会は、定足数に達しておりますので、まず御報告を申し上げます。</p> <p>それでは、議事に入る前に席上に配付させていただいている資料について、確認をさせていただきたいと思います。</p> <p>まず、一番上に会議次第がございます。</p> <p>その次に、前回の審議会で宿題となっております資料 1として、前回の資料No.4の正誤表です。「平成21年度第1回下水道審議会の正誤表」、正と誤がありますので。4枚</p>	

つづつであるかと思えます。

資料No.2として、これも参考資料なのですが、「実績人口と計画人口の推移」でございます。

そのほか、資料ナンバーは振ってございませぬけれども、平成21年度第1回下水道審議会の会議録となっております。

資料については以上でございますが、資料漏れ等についてございませぬでしょうか。もし、漏れとか見にくいというのがあれば差しかえたいと思えます。

ないようですので、続きまして、平成21年度第1回会議録の内容の確認のお願いでございます。

事務局で作成いたしました平成21年度第1回の会議録の、事前に配付させていただいております、その内容につきましては、この場で基本的に訂正についてはお願いしたいと思えますが、その後、お持ち帰りいただいて修正がありましたら電子メール並びにファクス等、保存可能な媒体を利用させていただきまして、短期間でございますけれども8月10日までに御連絡いただくようお願いをいたします。なお、修正後は、議事録は会長並びに委員の皆様のご了承を得た上で公表させていただきたいと思えますので、よろしくお願ひいたします。

事務局からの説明は、以上でございます。

会長：

ありがとうございました。

それでは、早速本日の議題でございます西東京市下水道事業（汚水）の評価につきまして、3回目の審議に入らせていただきたいと思いますと思えますが、事務局の方から資料の内容等につきまして、説明をよろしくお願ひをいたします。

事務局：

それでは、資料No.1の正誤表ですけれども、「平成21年度第1回下水道審議会」前回でいいますと資料No.4ですが、その2 - 8と2 - 9ページの正誤表について、財団法人新都市建設公社の高森より説明させていただき、資料No.2の「実績人口と計画人口の推移」につきましては、事務局の方から説明をさせていただきたいと思えますので、よろしくお願ひいたします。

〔事務局（コ）及び事務局より資料説明〕

会長：

ありがとうございました。

それでは、ただいま事務局の方から資料No.1と2につきまして説明をいただきましたが、その内容につきまして、質問等ございましたら、どうぞよろしくお願ひをいたします。

島田委員：

これは、前回私が提案させていただいたのですが、見直していただいて、よろしいのではないかと思えます。

会長：

そうですか。ありがとうございました。

ほかに、どなたかこの資料No.1につきまして、質問はございますでしょうか。

それでは、次の資料No.2の計画人口の推移に関しまして、どなたか質問はございますでしょうか。

島田委員：

この案件も私が提案させていただいたのですが、現状を見直しても余裕があるということなので、別に問題はないかと思えます。

会長：

ありがとうございました。

では、きょう事務局の方で準備していただきました資料No.1及び資料No.2につきましては、御了解をいただいたということによろしゅうございますでしょうか。

末光委員：

1つ、よろしいですか。郵送で送られてきた資料 2については、下に管渠整備期間が入ってなかったのですが、ここに出ていますけれども、これは何かあるのですか。

事務局：

これは、公共下水道污水管整備事業がいつ行われたかというのが不明だったもので参考として入れさせていただいたものです。

会長：

よろしゅうございますか。

中島委員：

資料No.2の方ですけれども、これはステップ2というところで人口が減少するというような予測をされたような形になっていきますけれども、これは何か理由があったのでしょうか。

事務局：

理由というのは、表の青い線のように、実際のピンクの線の人口で計画人口は見ていたのですけれども、実際の人口の伸びというのは青色の線で示したように、当初の計画とかなり大幅な差異が出ているので修正したということになります。

中島委員：

通常、予測が狂うというのはよくあることなので、それをわざわざ減少させるような計画人口までしなくてもいいのかなと、ちょっとこれは今回のとは直接関係ありませんけれども、もし現実の人口に減少傾向が見られるのであれば、この予測はもしかしたら妥当だという話になるのかもしれないのですけれども、単に人口の増が予測よりも鈍かったというだけだと、減少まで予測するというのはどうかなという、印象ということなのですが。

事務局：

確かに言われるとおりですが、ただ、ステップ3というか、青い線でほぼ横に列になっておりますように、今後の人口推計につきましても、そんなに大きく伸びないということも含めまして、減少という形になりますが、計画人口については見直しをさせていただいて、最終的には19万3,300人という形で計画を見直したところであります。

中島委員：

そういう意味では、現状で推移するだろうというような形で計画を見直されているということですね。

事務局：

はい。

会長：

逆に人口がふえてきますと、管に余裕がなくなってしまうのであれですけども、この場合は減ってきているので、その辺は心配ないのだろうということだと思っておりますが、いずれにしましても、今御指摘があったようなことも踏まえて今後、計画等をしていただきたいと思えます。

ほかに御意見等ございますでしょうか。

特に御意見がなければ、これで西東京市の公共下水道の汚水事業計画につきましては、提出されております資料に基づいて継続推進するという内容でよろしゅうございますか。

では、その旨の答申をしたいと考えますので、よろしく願いをいたします。

会長：

それでは、事務局の方から、それに対しまして答申の案の作成、前回のときにもちょっと私の方からもお願いをしておきましたけれども、何か資料の方の準備はしていただいておりますでしょうか。

事務局：

今回の汚水についての御審議に対して評価をいただきまして、ありがとうございます。その件で事務局の提案でございますけれども、答申の案の作成に当たっては、事務局に一任していただきまして、本審議会でお認めいただければというふうに考えておりますので、私どもが今現在用意しておりますので、それをこれから御配付させていただいて、御審議を賜ればというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。

会長：

それでは、今事務局の方から提案がありましたように、資料をお配りしていただけますでしょうか。

〔事務局より資料配付〕

事務局：

それでは、私の方から答申（案）について読み上げさせていただきますので、それにつ

いて、また御意見があればお願いしたいと思います。

〔事務局より答申（案）朗読〕

ありがとうございました。

会長：

今、事務局の方から答申（案）につきまして説明がありました。この案につきまして、何か御意見等ございましたらお聞かせ願いたいと思いますが、いかがでしょうか。この内容でよろしゅうございますでしょうか。

会長：

特に、御意見等がありませんようですので、前回の雨水事業評価の答申及び今回の汚水事業評価の分をあわせて、答申書を市長に受理していただきたいと思いますが、それでよろしゅうございますでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

会長：

では、そのようにさせていただきますので、よろしくお願いいたします。
それでは、事務局の方でこの後の予定をお願いいたします。

事務局：

答申（案）について、今回御承認いただきましてありがとうございます。前回、御審議をいただいた雨水事業評価に対する答申は、市長にかわって事務局が受理し、その旨を市長に報告しております。

今回、御審議いただいた汚水事業評価に対する答申をいただいたことによりまして、雨水と汚水をあわせて市長に答申するものといたします。

市長が日程を調整いたしておりますので、本日これから答申をいただきたいと思っております。市長の都合で今、会議が1つ入っておりますけれども、それを途中、退座して来るといふことなので、そのために会場をこの場から田無庁舎の方へ移動したいと思いますので、これについてもこちらの方で車を手配しておりますので、そちらの方に分乗して会場へ向かいたいと思っておりますので、よろしく御協力のほどをお願いいたします。

なお、本日、答申を得られたということで、私どもの上司であります部長よりごあいさつをさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

坂口都市整備部長：

本日はありがとうございます。昨年10月23日ということですがけれども、それから7回にわたりまして御審議いただきまして、ありがとうございます。河合会長様初め委員の皆様、本当にお忙しい中、下水道事業についてさまざまな議論をいただきまして、今回答申をまとめていただきまして、本当にありがとうございます。

雨水事業につきましては、昨年11月に答申をいただきまして、市内の溢水箇所の解消ということで石神井川2号、8号雨水幹線を今年度から実施していくわけですがけれども、それに当たりまして補助事業の採択に向けまして、国に対する資料の1つとして答申につきましても作成いたしまして、国の方に提出させていただいたところでもあります。今

回、本日答申をいただく運びになりましたけれども、答申いただきました内容につきましては、汚水事業につきましても国の方に今後の下水道事業の資料として提出をしていきたいというふうに考えております。

また、汚水につきましても、大きな課題としまして、市内に2カ所の大きなポンプ場があるわけですが、その維持管理費がかなりかかっておりまして、自然流下の方が今後の下水道事業を考えたときに効率的ではないかということで御提案を差し上げたところ、そのような答申をいただきまして、我々も心強く思っております。

今回、皆様方からいただきました答申を、これまでも西東京市の下水道事業を我々は効率的にやってきたつもりでおりますけれども、今後とも市民の方あるいは第三者の方からまた国からも、効率的であるというような下水道事業を引き続き推進していくよう努めてまいりたいと思っておりますので、委員の皆様におきましては引き続き御支援のほどをよろしくお願いいたします。

本当にありがとうございます。

事務局：

これよりお車で田無庁舎の方へ向かいたいと思いますので、荷物の方は、この会場には戻りませんので、御持参いただきたいと思っております。

会長：

では、ありがとうございました。

〔田無庁舎移動〕

事務局：

では、下水道審議会の答申をお願いいたします。

会長：

答申書をお渡しします。

市長：

ありがとうございます。

下水道は非常に重要なライフラインなのですが、なにぶん地下に埋まっているため受益は受けておりますが目には触れないところであり、これがしっかりしていませんと安全で安心なまた快適な暮らしが出来ないこととなります。出来るだけ多くの人に知っていただきたいと思っております。

また多くの課題がございますので、自然流下の問題、溢水地域の解消ということですね。またそれが受益者負担の問題に反映してくることになります。

今回、下水道を今後どうして行くのかとの貴重な答申をいただいたわけですので、この答申を基に事業を進めていきたいと思っております。

本日はどうもありがとうございました。